



令和5年8月17日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和5年8月15日(火)午前9時頃、海上自衛隊は、沖ノ鳥島(東京都)の北東約280kmの海域において、同海域を西進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)及びドンディアオ級情報収集艦1隻(艦番号「796」)の計6隻、また、ロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート1隻(艦番号「337」)、ステレグシチー級フリゲート1隻(艦番号「339」)及びドゥブナ級補給艦1隻の計5隻、合計11隻の艦艇を確認した。

その後、16日(水)に、これらの艦艇が沖大東島(沖縄県)の南約50kmの海域を西進し、17日(木)に、沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート1隻(艦番号「337」)、ステレグシチー級フリゲート1隻(艦番号「339」)の計9隻は、7月18日(火)から23日(日)にかけて、隠岐諸島(島根県)の北約400kmの海域において中露共同訓練を実施したものと、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート1隻(艦番号「337」)、ステレグシチー級フリゲート1隻(艦番号「339」)、ドゥブナ級補給艦1隻の計10隻は、7月28日(金)から29日(土)にかけて宗谷海峡を東進したものと、中国海軍ドンディアオ級情報収集艦1隻(艦番号「796」)は7月29日(土)に宗谷海峡を東進したものと、それぞれ同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第12護衛隊所属「うみぎり」(呉)、第13護衛隊所属「さわぎり」(佐世保)、第2掃海隊所属「やくしま」(佐世保)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍艦艇ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「119」）



中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「598」）（左）及び
中国海軍艦艇ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「121」）（右）



中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「542」）



中国海軍艦艇フチ級補給艦（艦番号「889」）



中国海軍艦艇ドンディアオ級情報収集艦（艦番号「796」）



ロシア海軍艦艇ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「548」）



ロシア海軍艦艇ウダロイ I 級駆逐艦（艦番号「564」）



ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



洋上補給を実施するロシア海軍艦艇ドゥブナ級補給艦（右）及び
ロシア海軍艦艇ステレグシチーⅡ級フリゲート（艦番号「337」）（左）



行動概要

